

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第106号(2016. 1. 1)
事務局川西地区自主防災会

年頭ごあいさつ

かがわ自主ぼう連絡協議会 会長 岩崎正朔

輝かしい新年をおむかえし、ごあいさつ申し上げます。

昨年は、仙台市で開かれた国連防災会議の中で日本強靱化大賞の表彰式が執り行われ、「最優秀賞」を受賞することもでき、かがわ自主ぼう連絡協議会の知名度も相当あがったものと確信しているところでございます。

更に香川県危機管理総局のご指導のもと県内自主防災組織へのフォローアップ事業も順調に進んでおり、昨年末現在、43件の訓練や研修並びにコンサル業務を実施してきたところです。又、並行して行なっている「防災何でも相談コーナー」の開設も好評に推移しておりますことは、ひとえに会員の皆様の平素からのご尽力の賜ものだと痛感しており、ただ感謝するのみでございます。



この会報「防災・減災の輪」も昨年7月に100号に到達し、浜田知事様からもお祝詞を賜わるなど記念すべき節目をむかえ、200号に向けて、スタートしているところであります。

さて新しい年2016年は、第20回防災まちづくり大賞の審査結果が発表され、どのような結果になるのか、期待してその日を楽しみに待ちたいと思っております。

又、昨年同様多くの訓練や研修を実施することになると思いますが、訓練内容の精度を向上させると共に、より安全性に配慮した取組みを図かってまいりたいと思っておりますので、役員、会員の皆様、並びに香川県危機管理総局の力強いお力添えを賜わりますようお願い申し上げ、年頭のごあいさつとします。



かがわ自主ぼうの一層のご発展を

香川県危機管理総局長 泉川 雅俊

かがわ自主ぼう連絡協議会の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

皆さま方には、日頃から共助の要として、地域防災力の強化に多大なご尽力をいただいております。誠に有難うございます。本年も、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

近年、東日本大震災をはじめ、昨年9月の関東・東北豪雨など、尊い命が犠牲となる大規模災害が各地で発生しています。また、南海トラフ地震が今後30年以内に70%程度の確率で発生すると予測されており、甚大な被害が想定されています。このような大規模災害への備えが喫緊の課題となる中、一昨年11月の長野県北部を震源とする地震では、最大震度6弱を記録し、多くの家屋が倒壊して大勢の人が下敷きになったにもかかわらず、住民による懸命な救助活動により亡くなられた方はいらっしゃいませんでした。このことにより、日頃からの地域の強いつながりと助け合いの精神、「共助」がいかに重要であるのかを改めて認識したところです。



さて、県では今年度、自主防災組織の活動実態や抱えている課題を把握するため、モデル市町を募り、アンケート調査を実施しました。アンケート結果から、個々の自主防災組織では、「人材」、「資金」、「モノ」が不足しているという課題が明らかとなったことから、県と市町で構成する担当課長会の場で、広域の自主防災組織の方が、いろいろな面で力を集約しやすいのではないかとご提案したところです。今後も、市町やかがわ自主ぼう連絡協議会の皆さまと連携し、自主防災活動の活性化に向け取り組んでいきますので、引き続きご協力よろしくお願ひいたします。

また、昨年もかがわ自主ぼう連絡協議会をはじめとして自主防災組織の皆さま方には、県が実施しております「香川県シェイクアウト訓練」や、「県民防災週間シンポジウム」、「総合防災訓練」、「自主防災組織リーダー研修会」、また県が昨年3月に作成した「南海トラフ地震に関するDVD」を活用した防災出前講座などの様々な取り組みに多数ご参加いただき、誠にありがとうございました。今年も引き続き取り組んでまいりたいと考えておりますので、地域の皆さま方を巻き込んでのご参加お待ちしております。

最後になりましたが、かがわ自主ぼう連絡協議会の今後ますますのご発展と、今年が皆さま方とご家族にとって、希望にあふれた良き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

役員の皆様より年頭の抱負をお寄せいただきました。(順不同にて掲載)



あけましておめでとうございます。

今年は、かがわ自主ぼう連絡協議会の行事に参加・協力できる新たな人材の育成に努め、東讃エリアの行事のお手伝いが、可能な態勢の実現に取り組みたいと思っています。

かがわ自主ぼう連絡協議会 副会長 吉原 和夫 高松市

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は阪神淡路大震災後 20 年、東日本大震災から 4 年が経過、口永良部島などの火山活動が激化し、地殻変動期が伺われる年でありました。このような中、私たちの活動が期待される年であると共に、皆様方のご多幸をご祈念申し上げます。

かがわ自主ぼう連絡協議会 副会長 中村 隆 高松市

新年の抱負

今年の地区防災訓練は、昨年サンポート高松で開催の「男女参画ふれあい防災訓練」で学んだことを生かし、女性の視点に立った訓練×メニューを取り入れて開催したいと考えています。

かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 檜 昭二 高松市

あけましておめでとうございます。

懸念されます南海トラフで今後三十年以内に M8～9 級の巨大地震が発生する確率が 70%とされています。防災、減災に関する意識の向上と知識の普及に取り組んで参りたいと思います。

かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 長谷川 貞雄 三豊市比地大地区



今年は、3 回目の地区防災訓練を行います。これまでの小さなことの実現が、大きい意欲をかきたて、繰り返すことでさらに大きな成果が得られるものと信じて、本年も「継続は力なり」で取り組みます。

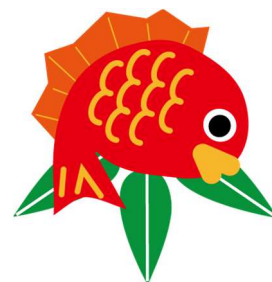
かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 安藤 正則 観音寺市

年頭の抱負

明けましておめでとうございます。

昨年より活動に参加させていただいていますと、言っても地域の行事だけですが、今年は2月下旬に多度津町で「防災何でも相談」を開催すると聞いています、地域の防災力向上の為に頑張りたいと思っています。あと個人的な誓いとして、今年は「禁煙」に挑戦したいと思っています。

かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 亀井 里志 多度津町



『年頭に当たっての抱負・目標』

新年あけましておめでとうございます。

観音寺市豊浜町では、毎年地区社会福祉協議会主催の総合防災訓練が行われています。民生委員も兼務しておりますので、平成16年の大災害を風化させることなく、本年も地区の防災・減災活動を少しでも前進させる様努めて行きたいと考えています。

かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 田中 英昭 観音寺市豊浜地区

あけましておめでとうございます。

自主防災活動はまだまだ新米でして、さらなる皆様のご指導をいただきたいと思っています。昨年、地区防災会で防災訓練の企画・開催を初めて行いましたが、本年はさらに充実した訓練を実施したいと考えています。

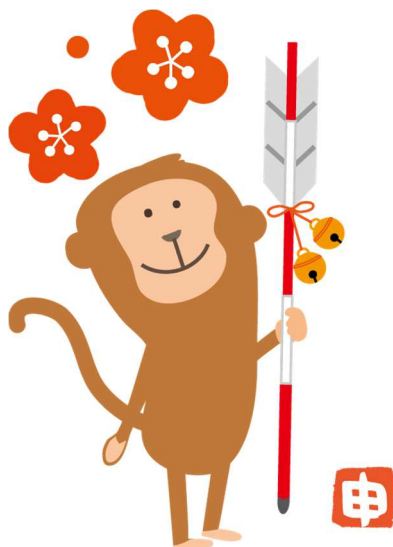
かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 福山 武 さぬき市鴨部地区

年頭の抱負

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2月に、善通寺市内のすべての自主防災会と、社会福祉協議会、市防災管理課三者合同の初めての避難所運営訓練を予定しております。今回は避難所運営の基本であるHUGの図上訓練です。

かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 大鹿 勝義 善通寺市



明けまして おめでとう ございます

今年も災害のない、住みよい「うどん県」であることを祈ると共に、防災減災の精神を念頭に中讃地区の1つの核組織として活動していきたいと考えています。

ご指導の程、お願いします。

かがわ自主ぼう連絡協議会

理事 太田 寿一 丸亀市



あれから 12 年、平成 16 年の台風(土石流)災害から大きな節目を向かえました。

今年は、地域の防災について再確認をしていきたいと考えております。

平成 28 年が、平和な年でありますようお祈り申し上げます。
かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 平野 光昭 観音寺市

年頭の抱負

年を重ねるにつれて、あれもしたい、これもしたいと意欲旺盛です。

今年は健康管理、仕事、趣味にと欲深い計画を持っています。

いつも歌をうたうような明るく、楽しい気持ちでこの一年を過ごしてみたい。

かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 山崎 利春 高松市

新年度における目標

私達、上高野自主防災会は、今年度から備蓄品の購入に重点を絞り 14 自治会、そして自治会以外の人達も含めて対応できるように実行していくことを地区全体に周知しています。防災、減災の訓練も力一杯実施していくように頑張る年頭の目標とします。

かがわ自主ぼう連絡協議会 理事 中嶋 喜忠 三豊市上高野

明けましておめでとうございます。

本年 6 度目の干支を迎えました。

南海トラフ巨大地震のイマージナリータイマーが一年時を刻む。今年も“防災・減災の輪”宜しく願い申し上げます。

かがわ自主連絡協議会 理事 友國 和俊 さぬき市

新年を迎え、高齢社会に伴う要援護者支援・地球温暖化・等、正しく恐れるをモットーとして、防災対策の課題は山積している中、皆様方と共に支えあい声掛けあい強い組織づくりを目指して、取り組んでいきたいと思っております。

かがわ自主連絡協議会 理事 北山定男 坂出市王越地区



今年もよろしくお願いいたします。

1. 防災訓練の実施

・宇多津町平山自治会(会員 105 世帯) 3 月 20 日

・宇多津町自治会連合会の防災訓練(参加予定者約 250 名) 6 月 26 日

2. 自治会連合会の防災訓練を契機とした自主防災組織の新規立ち上げ勸奨、支援

かがわ自主連絡協議会 理事 平野 文夫 宇多津町

あけましておめでとうございます。

今年の抱負としましては、大川町松尾まちづくりの会が発足して2年になります。その中で安全防災部会として、又、かがわ自主ぼうの一員として、より一層まちづくりに貢献したいと思います。そして、松尾・富田両小学校の統合により、さぬき南小学校となりましたので、南小学校区としての防災訓練にも取り組みたいと思います。

かがわ自主連絡協議会 監事 寒川 英樹 さぬき市大川町

あけましておめでとうございます。

新年にあたり、国分寺北部コミュニティにおける、コミュニティ事業継続計画、地区防災計画の策定を行い、それに基づく訓練までに持って行きたい。これらの事業計画等を「かがわ自主ぼう連絡協議会」を窓口として、県下に広められたらいいなと考えております。

かがわ自主連絡協議会 監事 岡 重範 高松市国分寺町



本年もよろしく
お願いいたします!



謹賀新年

今年もよろしく申し上げます



事務局だより

平成28年 1月

今月の事務局だよりは、今後の活動のお知らせです。

1月～3月 フォローアップ事業実施予定

<1月>

- 1月15日(金) 丸亀市立城辰幼稚園・城辰小学校 防災研修
- 1月24日(日) 高松市国分寺町 国分寺南部地区「まちなかウォッチング」実施
- 1月27日(水) 木田郡三木町「防災何でも相談コーナー」の開設

<2月>

- 2月14日(日) 仲多度郡琴平町 琴平地区防災訓練
- 2月21日(日) 観音寺市粟井地区防災訓練
- 2月28日(日) 仲多度郡多度津町「防災何でも相談コーナー」の開設

<3月>

- 3月10日(木) 丸亀市17コミュニティ合同防災訓練
- 3月20日(日) 綾歌郡宇多津町平山地区防災訓練

編集後記

昨年は本誌発行が100号を迎え、この上ない喜びを味わうことができました。これも自主防災活動を支えてくださる皆様のおかげと感謝申し上げます。

又、防災まちづくり大賞へのチャレンジは改めていいお勉強をさせていただきました。結果が楽しみですですね！

今月の防災減災の輪は、危機管理総局長泉川様はじめ皆様のご挨拶や抱負を掲載させていただきました。ありがとうございました。

最後になりましたが、今年もどうぞよろしく願いいたします。

